

平成24年度

環境保全型農業推進シンポジウム

— 開催趣旨 —

環境問題に対する国民の関心が高まる中で、我が国の農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換し、農業生産活動に伴う環境への負荷の低減を図ることが求められています。

本シンポジウムでは、環境保全型農業により様々な課題を克服している農業者達の取組に学びつつ、環境保全についての認識を深め、一層の推進を図る上で必要となる対応策などの事例発表・講演により、環境保全型農業について国民に幅広く情報を発信し、理解を呼びかけるシンポジウムです。皆さまのご参加をお待ちしています。

開催日：平成24年11月27日(火)13:00~16:30

会場：日本教育会館 7F中会議室

定員：150名(先着順)

入場無料

主催：全国環境保全型農業推進会議(事務局(一財)日本土壌協会)
後援：農林水産省(予定)

● 環境保全型農業 取組事例発表

第17回(平成23年度)環境保全型農業推進コンクール 農林水産大臣賞受賞団体

○ 中札内村農業協同組合(北海道中札内村)

- ◆ 耕畜連携による有機資源の地域内循環での環境保全型農業
- ◆ 5年輪作と減化学肥料・減農薬栽培による大規模な枝豆生産

○ 魚住農園(茨城県石岡市)

- ◆ 養鶏を組み合わせた有畜複合の有機農業の実践
- ◆ 消費者グループと連携した宅配による販売での経営確立

○ (財)シルクの里振興公社(山梨県中央市)

- ◆ 農業集落排水の下水汚泥と生ゴミのコンポスト肥料等による土づくりの実践
- ◆ エコファーマーが生産した農産物の道の駅での有利販売



● 講演

○ 「環境保全型農産物の流通販売への現状と今後の販売戦略(仮題)」

- 富士通総研 経済研究所 上席主任研究員 生田 孝史 氏

○ 「環境保全型農業を巡る最近の情勢(仮題)」

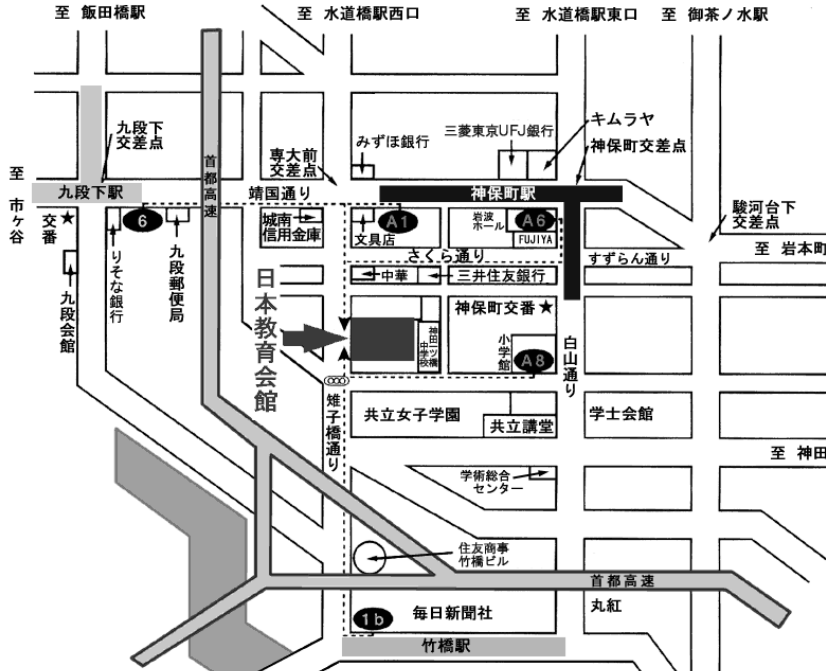
- 農林水産省 生産局農産部 農業環境対策課長 近藤 秀樹 氏

環境保全型農業推進シンポジウム

会場へのご案内

日本教育会館 7F中会議室

電話 03-3230-2831 東京都千代田区一ツ橋2-6-2



- 地下鉄都営新宿線・三田線,東京メトロ半蔵門線神保町駅(A1出口)下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線竹橋駅(北の丸公園側出口)下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線九段下駅(6番出口)下車徒歩7分
- 会場には、駐車場はございません電車でのご来場をお願いします。

お問合せ

事務局:(一財)日本土壌協会

TEL:03-3292-7281 FAX:03-3219-1646
Eメール:eco@japan-soil.net

お申込み FAX: 03-3219-1646

参加希望の方は11月20日(火)までに下記申込書にご記入の上、FAX送信して下さい。
先着順で申込みを受付いたします。(担当:企画部 松尾)

ふりがな 氏名	住所 連絡先(電話・FAX)
	〒 TEL FAX
	〒 TEL FAX
	〒 TEL FAX

お知らせ

当シンポジウムの翌日(11月28日(水)午前中)に同じ会場で「エコファーマー全国交流会」を開催します。併せてご参加下さるようご案内します。(別途案内します。)